



7月1日に行われた  
継燈式

 新潟県立看護大学  
Niigata College of Nursing

# 後援会だより

## contents

- P.2 ● ごあいさつ
- P.3 ● 入学式
- P.4 ● 学外オリエンテーション、球技大会
- P.5 ● 継燈式
- P.6 ● 高田祇園まつり、トピックス
- P.7 ● 後援会決算・予算
- P.8 ● 国家試験結果、学内施設紹介、看護研究交流センター公開講座一覧

vol.27  
2017.8

## ごあいさつ Greetings



新潟県立看護大学後援会  
会長

日頃より後援会事業に深いご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。今年で2年目になります後援会会長の今川恒範と申します。

後援会活動の主なものとしては、桜蓮祭や継燈式などの学生の課外活動や教育振興・福利厚生に対する援助などがあります。大変微力ではありますが、後援会の役員様や事務局の皆様方と共に、学生の皆様が充実した大学生生活が送られるよう努力して参ります。

さて、今年度本学にご入学された新入生並びに保護者の皆様、改めましておめでとうございます。すでに4か月が経過し、学園生活にも慣れてこられたと同時に、少しか大人顔になった我が子の成長を実感されておられるのではと推察します。一方、上級生の皆様並びに保護者の皆様におかれましては就職活動あるいは、看護師国家試験合格に向けて多忙な日々を過ごしのことと存じます。4年間という時間は本当に限られています。他人のつくった固定観念にとらわれず、常に自分の心の扉を開き、新しい可能性を追求し、自分の夢の実現に向け、この素晴らしいキャンパスの多くの出会いの中で、たくさんのことにチャレンジし、たくさんのことを学んで欲しいと願っております。

後援会として学生の皆様が明るく楽しく安全に学園生活を過ごせるようサポートしてまいりますので、今後とも後援会へのご理解とご協力をお願い申し上げます。



新潟県立看護大学  
学長 小泉 美佐子

この4月から学長（理事長）に就任いたしました小泉美佐子と申します。出身は群馬県、東京の医科大学附属看護専門学校を卒業して、大学病院の看護師及び看護師長として通算12年間ほど勤め、30代半ばに千葉大学大学院看護学研究科修士課程（当時）に進学し、その後、短期大学、大学の看護教員となり、30年余看護教育に関わっております。本学には6年前の平成23年4月に老年看護学教授として着任しました。その年の冬は結構な降雪で車の運転等に往生しましたが、雪にも慣れ、学生の皆さんと共に上越の暮らしを楽しんでいます。

本学は平成14年4月に看護の単科大学（看護学部）として開学し、看護師・保健師・助産師を養成してきました。平成29年4月には創立15周年を迎え、開学以来1,121名の卒業生を輩出しています。学部教育においては優秀な学生の確保や国家試験対策など質の高い看護人材の育成につとめてきました。学生の確保については、県内外の高校訪問やオープンキャンパス、学校見学会など積極的に行い、3年連続して志願倍率の目標を達成しました。平成28年度の看護師国家試験においては合格率96.7%、保健師国家試験は96.8%と目標とする100%には及びませんが、全国平均の合格率を上回る成績でした。助産師は100%の合格率で健闘しております。

大学院教育について、本学は平成18年4月に大学院看護学研究科（修士課程）を設置し、これまでに65名の修了生を輩出しています。大学院では修士論文の研究に重きをおく研究コースのほか、高度実践看護師に位置づけられる専門看護師を養成するCNSコースをがん看護学と老年看護学分野に開設していて、専門看護師の認定資格を得た修了生は15名に及んでいます。

そして、今、大学はさらなる発展の時期にあり、日本の看護学教育・研究、看護実践を牽引できるリーダーの育成を目指す大学院博士後期課程の設置を準備しています。

現在、看護職は病院勤務だけでなく、地域の保健活動、在宅における訪問看護、海外までその活躍分野が広がっています。大学卒業後も大学院への進学を始め、様々な学習の機会、キャリアアップの道が開けています。学生の皆さんには本学を生涯学習の起点として、将来に夢をもって学び続ける姿勢を身に着けて欲しいと願っています。教職員一丸となって教育にあたります。保護者の皆様も応援して下さい。

これからも厚いご理解とご支援をお願いいたします。



# 入学式

Entrance ceremony

4月7日（金）入学式が挙行政され、学部1年生95名及び大学院生11名の入学が許可されました。



## 看護大学に入学して



新入生代表

私たち新入生一同は、新潟県立看護大学に入学を許可されました。この大学に入学できたことを大変うれしく、そして誇りに思うと共に、少し不安も感じています。しかし、同じ目標を持つ仲間と協力し、切磋琢磨しながら、これからの学習や実習に取り組んでいきたいと思っています。

私がこの大学で特に学びたいと考えていることは、患者と患者の家族に寄り添う看護です。県立看護大学の教育カリキュラムには、看護援助論やライフステージと看護といった、患者のみならずその家族にも看護を提供するという考えに関連した科目が多くあります。今、看護の場ではグローバル化が進んでいるため、学んだことを将来どう活かすか考えながら学んでいきたいと思っています。

また、県立看護大学は英語に関連した講義も充実しています。日本にいても外国の方と関わる機会が増えると思います。外国の方にも日本の方と同じ医療を提供するため、また、一つの考え方にとらわれず、多角的な考え方ができるように、しっかりと身につけたいと思います。これら二つのことを軸に、常に向上心を持ち続け、有意義な学生生活を送りたいと思います。

さらに、多くの先生方のご指導のもと、幅広い知識や技術を身につけると共に、思いやりがあり頼りになる看護職となるため、日々努力を重ねていきます。







# 新入生 Orientation 学外オリエンテーション



4月14日(金)・15日(土)の一泊二日で、新入生学外オリエンテーションが行われました。グループ対抗でのインディアカなど盛りだくさんのゲームや、部屋ごとに作成した帽子的披露と他己紹介(同室の人をお互い紹介しあいます)を行い、男子からの声援により盛り上がりました。また、グループワークでは上級生からの参加を得て、勉強、バイトなど大学生活を送る上での様々なアドバイスを受けました。



Ball game tournament

4月22日(土)



## 自治会球技大会 ドッチボール大会



### 球技大会を終えて

自治会長  
2年生

今年も元気な一年生が入学し、球技大会の季節がやってきました。今年は去年よりも多くの参加があり学年関係なく本気で戦い合い、たくさんの笑顔が見られました。先輩後輩の距離が近いのは単科大学ならではの魅力です。良さを活かし、活気のある大学にしていきたいです。



女子 MVP  
1年生

### MVP 選手 から一言



男子 MVP  
1年生



入学後僅か2週間程で球技大会が行われました。チームは学年の枠を超えた編成となっており、同学年の子はもちろん、先輩と話す機会も多くありました。入学直後でまだ大学生活への不安が残っていましたが、大会中は歓声や熱気で溢れ、そして終始笑顔が絶えないとても楽しい時間を過ごすことができました。球技大会を通して、新しい友人も多くできたためこれからの大学生活がより楽しみになりました。

私の所属していたチームはジジチームでした。私たちのチームは一回戦で負けてしまい、その後敗者復活戦に出場しました。最初は一回でも勝てばいいと思っていましたが、敗者復活戦で勝ち抜き、見事に三位決定戦に出場することができました。三位決定戦では負けてしまいましたが、とても楽しい球技大会でした。MVPの景品でホットプレートをいただき、とても嬉しかったです。





7月1日(土)本学ホールにおいて、第15期生 93名の継燈式が行われました。先輩からの“看護の燈”を引き継ぎ、看護職を志す決意を心に刻み込みました。



継燈式実行委員会のみなさん



## 継燈式を終えて

継燈式実行委員長

2年生



本学の継燈式は学生主体となって行います。継燈式実行委員会の活動のもとで、先輩・後輩・教職員の皆様の多大なご協力いただきながら、無事に継燈式を終えることができました。

この継燈式は私たちにとって、看護師を目指す道のりにおいて覚悟を決めるものと位置付けております。これまで培ってきた知識と技術をもとに、気持ちを引き締め、一人ひとりが理想とする姿になれるように実習や学習に臨んで参ります。

私たち2年生は、7月より基礎看護学実習に臨みます。1年次のふれあい実習では高齢者の方と交流する中でコミュニケーションの重要性と生活の視点から看護の在り方を学びました。また、病院見学実習ではそれまでに学んだ知識が臨床現場でどのように活用されているかを理解しました。今回は、初めての患者様を受け持つ実習ということで不安や緊張でいっぱいです。しかし、これまで学んだ技術・知識を十二分に活用し、多様な患者様にどのような看護を施すべきなのかを学んで参ります。患者様を取り巻く環境は様々な対応が求められます。その場で臨機応変に考え、柔軟な思考を育てることが今回の実習での大きな課題だと考えております。

継燈式で誓った決意を胸に刻み、今後の学習と実習に励みます。また、信頼される看護師になるために、より一層精進いたしますので、皆様の変わらぬご支援をお願いいたします。





# 高田祇園まつり

Takada Gion Festival

7月25日(火)

7月23日(日)～26日(水)に高田祇園まつりが開かれ、25日(火)の「民謡流し」に本学の学生・教職員が参加を予定していましたが、雨天中止となってしまいました。

しかし、本町イベント会場では、よさこいサークルとダンスサークルがパフォーマンスを披露し、大学を代表して祭を盛り上げてくれました。



よさこいサークルの演舞



ダンスサークルのパフォーマンス

高田祇園まつり民謡流し実行委員長

3年生



7月25日に開催予定であった高田祇園まつり民謡流しには、看護大学から過去最高の120名を超える学生、教職員、スタッフの皆さんが参加する予定でした。

民謡流しに参加するために、講師の方をお呼びして指導していただき振付を覚え、民謡流し当日を楽しみにしていました。

しかし、当日は朝から雨が降り続き、民謡流しは中止となってしまいました。学生からは「とても楽しみにしてたのにな。」「民謡流しに参加したかったな。」という声が数多く聞かれ、私自身も民謡流しに参加することができず残念な気持ちでいっぱいになりました。

民謡流しに参加することは自分たちが楽しめるだけでなく、地域の皆さまに看護大学の良さや頑張っている姿をお見せすることができるとても良い機会であると思います。来年の民謡流しには、元気よく、楽しく、笑顔で参加して、地域の皆さまに看護大学の良いところをお見せし、地域交流を深めることができたらいいなと思います。

今年の民謡流しは中止になってしまいましたが、準備に関わってくださった教職員、スタッフの皆さまありがとうございました。



踊りの練習風景

## トピックス リレーマラソン

～女子部門優勝と  
ピタリ賞受賞～

5月21日(日)国営越後丘陵公園でリレーマラソンが開催され、今年も本学から陸上サークルを中心とした学生2チームが出場し、「看護大学」の名前を背負い走り抜きました。

女子のみで編成した「看護大 girls」チームは、女子部門での昨年2位の雪辱に燃え、日頃の練習を糧に懸命にタスキを繋ぎ、見事「初優勝」の栄冠に輝き看護大学の名を会場に響かせてくれました。

また、男女混合で編成した「看護大混合チーム」は、男女混合部門 21 位と健闘。主催者が設定したタイムに最も近いチームに贈られる「ピタリ賞」を獲得し、ラッキーチームとして表彰台に登りました。



平成29年度後援会定期総会が4月7日(金)、入学式終了後、本学ホールにおいて開催され、下記のとおり平成28年度決算並びに平成29年度予算について審議のうえ承認されました。

### 平成28年度後援会決算書

#### 歳入の部

(単位：円)

	本年度予算額 (A)	収入総額 (B)	差引 (B - A)	備 考
会 費	4,560,000	4,560,000	0	平成29年度入学生の納入会費
繰 越 金	5,264,169	5,264,169	0	前年度からの繰り越し
寄 付 金	0	0	0	
雑 入	1,831	797	-1,034	預金利息
合 計	9,826,000	9,824,966	-1,034	

#### 歳出の部

(単位：円)

	本年度予算額 (A)	総支出額 (B)	差引 (B - A)	備 考
総 務 費	550,000	285,191	-264,809	
会 議 費	10,000	7,008	-2,992	
(総 会 費)		6,326		総会役員旅費、はがき・切手代
(役 員 会 費)		682		監査役員旅費
事 務 費	140,000	88,297	-51,703	生花代 進路ガイダンス経費 等
広 報 費	400,000	189,886	-210,114	後援会だより印刷・送料
事 業 費	4,700,000	4,444,585	-255,415	
学生自主活動推進費	1,200,000	1,111,021	-88,979	
(大学祭・継燈式)		487,604		桜蓮祭 継燈式
(自治会活動費補助)		623,417		自治会 上越まつり 球技大会 オープンキャンパス
学生教育振興費	1,700,000	1,649,949	-50,051	
(実習経費補助)		1,649,949		実習衣購入代 実習高速道路料金等補助 抗体価検査料補助 実習懇談会お茶代 成績優秀賞記念品代 等
学生福祉増進費	1,800,000	1,683,615	-116,385	
(食堂運営補助)		1,680,321		食堂光熱費等 自動販売機電気代
(学外オリエンテーション経費助成)		3,294		
予 備 費	4,576,000	0	-4,576,000	※4年間分一括納入の預かり分を含む
特別会計繰出金	0	0	0	学生会館建設基金
合 計	9,826,000	4,729,776	5,096,224	

H28年度収入総額	-	H28年度支出総額	=	H28年度繰越額
9,824,966		4,729,776		5,095,190

### 平成29年度後援会予算書

#### 歳入の部

(単位：円)

	前年度予算額 (A)	本年度予算額 (B)	増減額 (B - A)	備 考
会 費	4,560,000	4,560,000	0	48,000×1年生95人
繰 越 金	5,264,169	5,095,190	-168,979	
寄 付 金	0	0	0	
雑 入	1,831	810	-1,021	預金利息
合 計	9,826,000	9,656,000	-170,000	

#### 歳出の部

(単位：円)

	前年度予算額 (A)	本年度予算額 (B)	増減額 (B - A)	備 考
総 務 費	550,000	405,000	-145,000	
会 議 費	10,000	15,000	5,000	役員旅費 はがき・切手代 等
事 務 費	140,000	140,000	0	生花代 封筒印刷代 進路ガイダンス経費 等
広 報 費	400,000	250,000	-150,000	後援会だより印刷・送料
事 業 費	4,700,000	4,700,000	0	
学生自主活動推進費	1,200,000	1,200,000	0	桜蓮祭 継燈式 自治会 上越まつり オープンキャンパス
学生教育振興費	1,700,000	1,700,000	0	実習衣購入代 実習高速道路料金等補助 抗体価検査料補助 実習懇談会お茶代 成績優秀賞記念品代 等
学生福祉増進費	1,800,000	1,800,000	0	食堂光熱費及び売店経費 自動販売機電気代
予 備 費	4,576,000	4,551,000	-25,000	※4年間分一括納入の預かり分を含む
特別会計繰出金	0	0	0	
合 計	9,826,000	9,656,000	-170,000	

### 平成28年度特別会計【学生会館建設基金】決算書

#### 歳入の部

(単位：円)

	本年度予算額(A)	収入総額(B)	差引(B-A)	備 考
繰 越 金	1,000,000	1,000,000	0	定額貯金のため解約時に利子額が確定する
合 計	1,000,000	1,000,000	0	

H28年度収入総額	-	H28年度支出総額	=	H28年度繰越額
1,000,000		0		1,000,000

### 平成29年度特別会計【学生会館建設基金】予算書

#### 歳入の部

(単位：円)

	前年度予算額(A)	本年度予算額(B)	増減額(B-A)	備 考
繰 越 金	1,000,000	1,000,000	0	定額貯金のため解約時に利子額が確定する
合 計	1,000,000	1,000,000	0	





## 国家試験結果

平成28年度 国家試験合格状況（新卒者のみ）

	受験者	合格者	合格率	全国合格率
看護師	92名	89名	96.7%	94.3%
保健師	95名	92名	96.8%	94.5%
助産師	3名	3名	100%	93.2%

平成28年度に行われた国家試験の合格状況です。すべての受験種目において、全国合格率を上回ることができました。

## 学内施設紹介

## 食堂・コンビニ

本学には、食堂と平成25年5月からはコンビニ（売店）を設置しています。

食堂は、一人暮らしの食生活の一助にと定食を中心に提供しています。コンビニは、おにぎりやパン、飲み物類、お菓子類のほか文具などちょっとした日用品を揃えています。

従業員の方々とのおしゃべりも楽しいひとときとなっているようです。



## 平成29年度 看護研究交流センター 公開講座一覧

（一般市民対象の講座を抜粋）

日時	テーマ	講師	講座名	定員	対象者	参加費	事前申込
9月21日(木) 18:30~19:30	ケアマネジャーって何する人？ どう付き合う？	上越地域医療センター病院 ソーシャルワーカー 宮川 玲 先生	いきいきサロン	なし	どなたでも	無料	不要
10月19日(木) 18:30~19:30	笑ってすこやかいきいき人生 -4つの健康を目指しましょう-	笑いヨガ講師 渡辺 恭子 先生	いきいきサロン	なし	どなたでも	無料	不要
10月27日(金) 18:00~19:30	健康長寿社会の実現を目指して	京都大学名誉教授 (公財)先端医療振興財団 先端医療センター長 鍋島 陽一 先生	市民公開講座	160名	どなたでも	無料	要 下記申込先へ
11月16日(木) 18:30~19:30	最期まで自分らしく生きるために	新潟県立看護大学 准教授 大久保 明子	いきいきサロン	なし	どなたでも	無料	不要

事前申込を要する講座には申込期間があります。お問い合わせいただくかホームページでご確認ください。

上記講座のほかに看護職・介護職を対象とした「どこでもカレッジ公開講座」を開催しています。

公開講座の詳細はホームページで公開していますので、検索サイトで「看護研究交流センター」とご検索ください。

看護研究交流センターホームページ URL <http://www.nirin.jp/>

看護研究交流センター

検索

### 【申込先】

新潟県立看護大学 看護研究交流センター(新潟県立看護大学内)  
TEL&FAX 025-526-2822 E-mail [nirin@niigata-cn.ac.jp](mailto:nirin@niigata-cn.ac.jp)  
〒943-0147 新潟県上越市新南町240番地



## 新潟県立看護大学後援会

後援会事務局 お問合せ先

〒943-0147 新潟県上越市新南町 240 番地 新潟県立看護大学 教務学生課  
Tel 025-526-2811 Fax 025-526-2815 E-mail : [togaku@niigata-cn.ac.jp](mailto:togaku@niigata-cn.ac.jp)